

ディープフェイクは「偽の現実」

ディープフェイクに騙されないで!

その画像は本物?



生成AI技術の発達で、見分けが付きづらいものも!

ディープフェイクポルノ??



自分の画像を性的画像に加工されてしまう?

知らないうちに被害者に?

SNSやインターネット上では安易に自分や友人の顔写真を載せない、送らない。

もし被害にあってしまったら...

まず親や先生など周りの大人に相談!

(大人の方へ) 警察、国・地方公共団体やNPO等が開設している、信頼できる相談窓口もあります。

加害者にならないために

拡散する前に画像や動画が本物か確認しよう。友達の人生も、自分の将来も壊さないで!

実際に起きていることでネットの使い方を考えよう!
インターネットトラブル事例集 はこちらから

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

インターネットトラブル事例集の「あなたの卒業写真が狙われる?! 生成AIによる画像被害とは!」では、ディープフェイクの危険性についてもっと詳しく解説しています。



総務省



内閣府



警察庁

こども家庭庁



経済産業省